

— ご 案 内 —

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 25 年度 新規研修

PC橋設計・施工

— 新技術・新工法を含む —

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

PC橋は、プレストレス力の活用により、強靱で耐久性に優れた構造的長を有しています。中小支間の標準的な架設から長支間の片持ち架設工法まで現地に適応した施工法に富み、PC橋の技術は発展してまいりました。

本研修では、一般的なPC橋の設計・施工の講義に加え、最新の補修・補強工法、そして、より合理的で経済性、施工性、耐久性向上を図った新技術・新工法の設計・施工事例について解説いたします。

PC橋に関する最新の技術を短期間に修得することができ、橋梁建設業務に携わる職員の皆様には大変有意義な研修となっております。

また、全国から集まった実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会ともなりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



【研修期間】 平成 26 年 1 月 22 日(水)～1 月 24 日(金) 3 日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

<http://www.jctc.jp/>

※当センターホームページよりインターネットで研修の申込ができます。

公益社団法人 土木学会の継続教育(CPD)認定プログラム

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)の認定プログラム

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム

平成 25 年度研修「PC橋設計・施工 ー新技術・新工法を含むー」実施要領

1. 目的

PC 橋の設計・施工の基本から、新技術・新工法の事例紹介等を取り入れ、PC 橋に関する最新の知識と技術を講義を通じて修得する。

また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換等を通じて職場における業務の推進に資するものとする。

2. 対象職員 橋梁計画・設計・工事等に携わる職員

3. 募集人数 40 名

4. 研修期間 平成 26 年 1 月 22 日(水)～1 月 24 日(金) 3 日間
全寮制(通学を希望される方はご相談ください)

5. 集合日時

1 月 22 日(水) 9 時 15 分までに研修会館にご集合ください。

※ 前日宿泊を希望される方は、21 時までにご入館ください。

6. 教科目、講師及び研修場所(次ページ以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 (担当:松本、浦上)

※ 申込はインターネット、郵送、FAX、メールいずれでも受け付けております。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>

メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールでご請求ください。

TEL:042-324-5315 / FAX:042-322-5296 / メールアドレス:uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1 人当たり、消費税含む)

① 研修会費: 68,000 円

② 宿泊費: 5,800 円(2 泊分) ※前日宿泊の場合は、1 泊分(2,900 円)追加になります。

③ 合計: 73,800 円

(2) 研修経費納入先

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

サイ) ゼンコクケンセツケンシュウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

リジチョウ ノミヤマ シゲヒロ

理事長 野見山 恵弘

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、経費別の納入及び当日持参も可能です。

(参考) 食費は、研修会館内の食堂(土・日・祝日は休み)を利用する場合、1 日当たり 1,400 円(定食:朝 400 円、昼 450 円、夕 550 円)です。支払いは直接食堂へお願いします。

9. 申込締切日 平成 26 年 1 月 15 日(水)

10. その他

(1) ご持参いただく物

○ 図書(テキストとして使用しますので、必ずご持参ください。)

「道路橋示方書・同解説」I 共通編 III コンクリート橋編(平成 24 年 4 月改訂版)

発行 日本道路協会 販売 丸善(Tel.03-3512-3256)

○ 筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、洗面用具、タオル類、着替え、雨具等

(2) 研修会館に備わっているもの(浴衣、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー)

(3) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成25年度研修「PC橋設計・施工 ー新技術・新工法含むー」時間割

月日	曜日	時間	講義時間	教 科 目	講 義 内 容	講 師
1/22	水	9:00～9:15		受 付		
		9:15～10:00		開講の挨拶・オリエンテーション		
		10:00～10:15		挨拶(協会の取り組み活動)		(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 専務理事 木下 賢司
		10:20～16:00	4.5h	一般的なPC橋の施工 ①プレキャストPC桁 ②場所打ちPC中空床版橋 (支保工架設) ③場所打ちPC箱桁橋 (支保工架設・片持ち架設)	一般的な橋梁形式の 施工の概要と品質確 保、安全性確保に着目 したポイントを解説しま す。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 施工安全委員会 施工部会 部会長 (株)富士ピー・エス 執行役員 東日本復興対策本部 副本部長 深谷 浩史
		16:10～18:00	2.0h	道路橋示方書(平成24年版)の概要	道路橋示方書改定の ポイントとⅢコンクリート 橋編の改定内容を概 説します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術委員会 技術部会 委員 (株)熊谷組 土木事業本部 土木設計部 PC・再生エネルギーグループ副長 篠原 巖
1/23	木	9:00～12:00	3.0h	一般的なPC橋の設計 ①プレキャストPC桁 ②場所打ちPC中空床版橋 (支保工架設) ③場所打ちPC箱桁橋 (支保工架設、片持架設)	一般的な橋梁形式の 計画・設計の概要とポ イントを解説します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術委員会 技術部会 委員 昭和コンクリート工業(株) 執行役員 技術工事部 副部長 佐藤 徹
		13:00～18:00	5.0h	PC橋の補修・補強工法	外ケーブル補強工法、 断面修復工法等の設 計・施工について解説 します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会 部会長 (株)ピーエス三菱 土木本部 土木営業部部長 吉松 慎哉 保全補修委員会 保全補修部会 委員 川田建設(株) 技術部 技術課 課長 北野 勇一 保全補修委員会 保全補修部会 委員 オリエンタル白石(株) 技術研究所 主任研究員 堀越 直樹
1/24	金	9:00～12:00	3.0h	新技術・新工法の設計・施工事例 (外ケーブル構造、プレキャストセグメント 構造、複合橋、エクストラード橋)	PC技術の展開と関連 基準の整備状況につ いて理解を深めるた め、具体的事例を示 して解説します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術委員会 技術部会 委員 (株)富士ピー・エス 技術本部 土木設計グループリーダー 左東 有次 施工安全委員会 施工部会 部会長 深谷 浩史
		13:00～14:00	1.0h	PC橋の技術動向 (合理化技術、耐久性向上)	PC橋分野における材 料、構造、施工法の多 様化の現状と動向を概 説します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術委員会 技術部会 委員 鹿島建設(株) 土木設計本部 構造設計部 橋梁グループ長 矢野 一正
		14:10～15:00	1.0h	質疑・意見交換	PC橋に関する技術的 な質問や疑問につい て意見交換します。	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術委員会 技術部会 施工安全委員会 施工部会
		15:00～15:10		閉講式		

※教科目及び講師等については変更することがあります。

平成 25 年度研修 「PC橋設計・施工」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

G105

ふりがな				年 令 ・ 性 別	
氏 名				満 才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最 終 学 歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大 学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高 校	<input type="checkbox"/> その他			科卒業
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役 職 名	<input type="checkbox"/> 事務	<input type="checkbox"/> 技術
勤 務 先	(勤務先名)				
	部 課 課 員				
	E-mail	@			
勤 務 先 種 別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 機構、旧公団等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント等	<input type="checkbox"/> その他		
勤 務 先 所 在 地	〒 -				
研 修 経 費 納 入 方 法	研 修 会 費	<input type="checkbox"/> 振 込	<input type="checkbox"/> 持 参	宿 泊 費	<input type="checkbox"/> 振 込 <input type="checkbox"/> 持 参
前日宿泊 (1 月 21 日)	希望する	希望しない			

◎前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< PC 橋設計・施工研修 >

受講者派遣機関名

〒 - Tel

所 在 地

派遣事務担当者

所属・氏名

キ リ ト リ セ ン

< 研 修 場 所 >

一般財団法人 全国建設研修センター

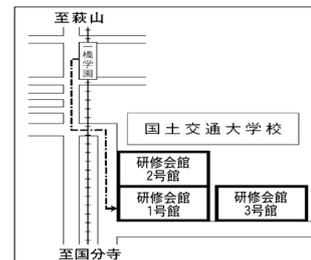
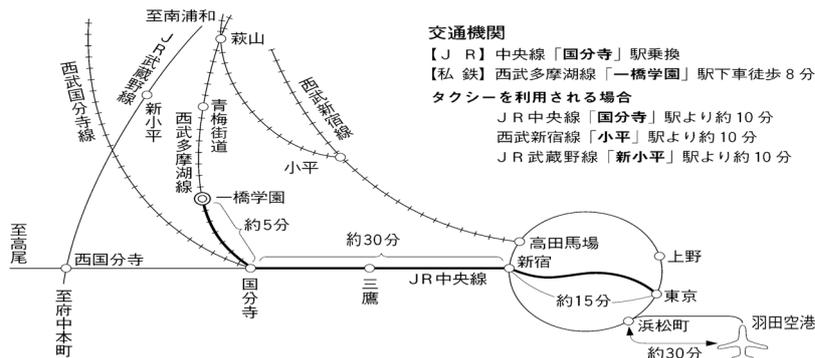
研 修 会 館

※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)

http://www.jctc.jp/



【参考】平成 25 年度、当センターが実施いたします橋梁部門の研修は次のとおりです。

研 修 名	対象者	日数	研修初日	研修会費(円)
橋梁設計	一般	9	8/21(水)	115,000
PC橋技術	一般	3	9/25(水)	68,000
橋梁維持補修	一般	5	10/7(月)	88,000
PC橋設計・施工 -新技術・新工法を含む-	一般	3	H26 1/22(水)	68,000
鋼橋設計・施工 -基本技術から最新の技術まで-	一般	3	2/5(水)	68,000

※「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修

平成 25 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>